

ID		患者様名		病名	☐ 心房細動	☐	特別な栄養管理の必要性	☐ 無	☒ 有		
看護師		薬剤師		栄養士		症状	☐ 特になし	☐ 動悸・胸痛・気分不良	リハビリ計画	☒ 無	☐ 有
理学療法士						手術日			時予定	総合的な機能評価	問題なし
日付											
経過	入院日・第1病日								第2病日～退院日		
	治療前								治療後		
目標	安心して治療を受けることができる 疑問点があれば看護師に質問できる								疼痛がコントロールできる・穿刺部の異常が無い・退院後の日常生活が理解できる		
点滴	点滴を開始します								点滴は終了です		
内服	持参された薬は病棟で看護師または薬剤師にお渡しください 当日の内服について、中止する薬があれば病棟看護師より説明します 延食時の経口血糖降下薬・インスリンについては看護師より説明します								医師の指示により新しいお薬が開始となる場合があります 中止していたお薬が再開となる場合もあります		
検査	糖尿病がある場合は血糖測定をします								鎮静剤を使用した場合、処置室で覚醒するまで観察します 病室に戻ってすぐに心電図検査を行います 糖尿病がある場合は血糖値測定を行います		
食事	午前治療予定→朝食絶食 午後治療予定→昼食絶食 水分の制限はありません								治療後3時間が経過し、麻酔から覚めていれば飲水できます 治療後4時間はベッド上安静です 食事の時間は後ほど看護師から説明します		
活動	7階山側病棟の中は自由に歩いていただけます 病状によっては制限させていただく場合があります 治療室までは車椅子で行きます								基本的には帰室後の2時間までは絶対安静 4時間まではベッド上安静です 治療4時間後に足の固定テープを外した後は歩行が可能です 医師の指示により変更する場合があります		
処置	入院後両足の付け根・おしもの毛を剃ります(感染予防のため) 治療後の血流の確認のために腕と足の脈が触れる部位に印をつけます 治療前に検査着に着替えます 入院時に検温があります								30分、1時間～6時間後まで1時間毎に 検温や穿刺部位、自覚症状などの確認を行います 治療4時間後にカテーテル穿刺部の固定テープを外します		
清潔	入院前に自宅でシャワー・入浴をすませてください								シャワーは退院翌日から、入浴は退院2日後から可能です ※穿刺部位のテープはシャワー時に外してください 自然に剥がれた場合はそのまま外しても大丈夫です		
排泄	女性:治療前に尿の管を挿入します 男性:治療前にコンドーム型の尿バックを装着します								足の固定テープを外すまではベッド上での排泄です 足の固定テープを外した後は尿の管を抜去します		
説明	同意書にサインの記入の上持参ください 治療室に出棟後は付き添いの方は 必ず1階の救急外来の待合室で待機しておいてください 当日付き添いがいない場合は看護師か医師にお知らせください								結果については、治療終了時に医師より説明があります		
指導	疑問点があればいつでも看護師に声をかけてください 指輪・時計・入れ歯・コンタクト・ヘアピン・湿布類は外してください 化粧・マニキュアは落としてください								治療後に胸の痛みや穿刺部位の痛み・出血・腫れが出てくる場合は ナースコールでお知らせください		

★退院指導★
外来診察担当医・受診日
()
年 月 日
時 分
検査内容・予定日
()
年 月 日
時 分
退院時のお薬 有 ・ 無
★退院後の生活について★
治療をした部位の出血 や腫れまた、胸の痛みなど があれば下記に連絡 し相談してください
カテーテル検査をした部 位のテープは退院翌日 か2日後に自宅でシャ ワー浴の際にはがしてく ださい。
処方されたお薬は医師 の指示通りに 忘れず内服してください
緊急連絡先 072-469-3111
平日 8:45～17:00 Cブロック 時間外は救急外来

※上記内容は現時点で考えられるものであり、今後変わり得る場合があります。

りんくう総合医療センター 7山病棟 作成：2015.03 改訂：2026.10

説明日: 20 年 月 日 主治医(説明医):

Ⓜ (署名もしくは捺印)

完成後はコピーを1部取り、病棟用ファイルに入れ、原本を患者様にお渡し下さい。

本人/家族等: 続柄: